

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

対面営業を軸に日本株・外国株の取次ぎ、投資信託・外国債券等を販売。外国籍私募投信に注力。

自己資本規制比率
387%

② 中長期の経営戦略

1. 外国籍私募投信の販売強化

外国籍私募投信の販売に注力。顧客ニーズ対応と商品提供能力の強化。

2. 中国関連ビジネスの推進

グループ会社と協業し、新規の私募外国投資信託販売を機に、日本・中国の富裕層向け商品開発。

3. 日中M&A・コンサルティング業務

日中M&Aアドバイザリー業務及び日中間業務提携コンサルティング業務を推進。

③ 対処すべき課題

① 顧客高齢化対策

- 顧客の高齢化への対応が課題。新規顧客層の開拓が必要。

② 人材採用・組織強化

- 人材の採用と育成が急務。

③ 信用力・ガバナンス強化

- 財務・コンプライアンス面を含めた信用力強化が必要。
- コーポレート・ガバナンスの強化・充実が課題。
- 診療報酬債権等流動化債券の償還問題への適切な対応。

面接で使えるポイント

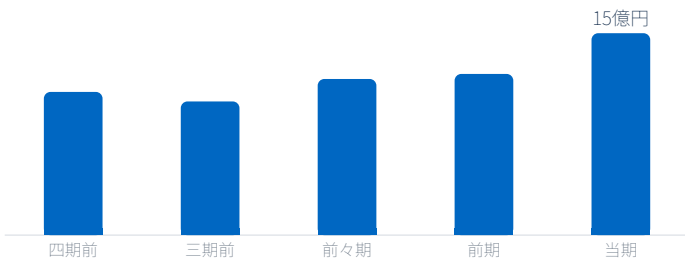
- 自己資本規制比率387%と健全な財務基盤を持ちながら、顧客高齢化や人材採用という経営課題に直面している企業。
- 外国籍私募投信や日中M&Aといった高度な金融商品・サービスを成長エンジンとして位置づけている。
- 診療報酬債権流動化債券の償還問題など、過去の販売責任に向き合い顧客対応を優先する姿勢を示している。

リーディング証券株式会社

証券、商品先物取引業 | 非上場（有報提出会社） | 決算…

EDINETコード E23973

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
有価証券の売買等及び売買等の受託、有価証券の引
受け及び売出し

主力事業・セグメント

- 証券、商品先物取引業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

33点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 36.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

リーディング証券株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

